

都城島津邸開館5周年記念特別展

島津と北郷の時代—鎌倉・南北朝期の南九州— を開催します！

平成22年3月に開館した都城島津邸は、今年度で開館5周年を迎えます。これを記念した特別展を開催します。島津本家と島津家発祥の地・都城との関わりや都城島津家の誕生について、国宝や国重要文化財など、貴重な資料を展示して紹介します。

【会 期】 平成26年10月11日（土）～平成26年11月30日（日）

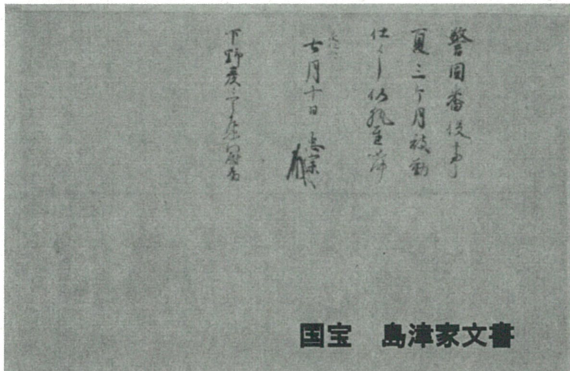
月曜日は休館（月曜日が祝日の場合はその翌日）

【場 所】 都城島津伝承館展示室（都城島津邸内）

【観覧料】 大人400円（300円） 大・高生300円（200円） 中・小生200円（100円）

※（ ）内は20人以上の団体料金

【主な展示資料】 国宝・島津家文書 6点・源平合戦図屏風・国重要文化財 足利尊氏木坐像
蒙古襲来絵詞・伝源頼朝像（複製）



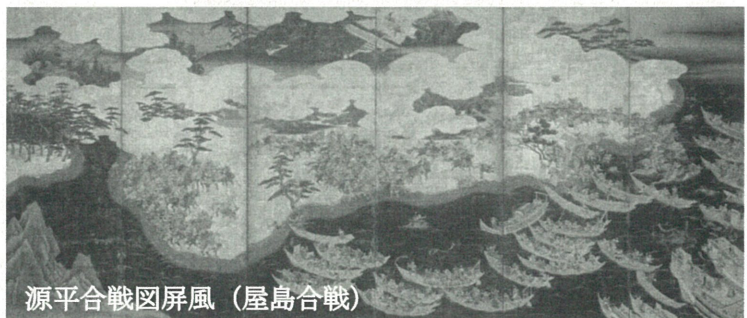
国宝 島津家文書



国重要文化財 足利尊氏木坐



伝源頼朝像（複製）



源平合戦図屏風（屋島合戦）



蒙古襲来絵詞

【関連イベント】 特別展記念解説講座 都城島津伝承館展示室にて ※観覧券が必要です。

①「刀剣を知ろう！」 平成26年10月11日（土）10時30分～11時30分

講師 大井岳先生（刀剣博物館学芸員）

②「もっと教えて！鎌倉・南北朝期の南九州」

平成26年10月26日（日）14時～16時

講師 都城島津邸学芸員



赤坂威大鎧(複製)
[神奈川県立歴史博物館蔵・武蔵御嶽神社蔵]

都城島津邸 開館5周年記念特別展

島津と北郷の時代

SHIMAZU AND HONGO | 鎌倉・南北朝期の南九州 |



伝源頼朝像(複製)
[神奈川県立歴史博物館蔵・神護寺蔵]



源平合戦図屏風(一の巻)
[埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵]



源平合戦図屏風(二の巻)
[埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵]

10月11日(土) 11月30日(日)

午前9時～午後5時 休館日:毎週月曜日
(入館は午後4時30分まで) (月曜日が祝日の場合はその翌日)

〔平成26年〕

【観覧料】伝承館

- 大人400円(300円) ●大学生・高校生300円(200円)
- 中学生200円(100円) ●小学生200円(100円)

※()内は20名以上の団体料金 ※本宅:小学生以上100円
 本展期間中、都城市立美術館特別展「鑑利彦 生涯120年展」(会期:平成26年11月1日出～12月14日)と都城歴史資料館開館25周年記念企画展「歴史を語る資料たち〜とおきの収蔵品〜」(会期:平成26年9月19日金～27年1月12日月)の入館券の半券を提示された人は団体料金で観覧できます(個人の観覧者のみ)。

【後援】朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・西日本新聞社・宮崎日日新聞社・南日本新聞社・南九州大学・NHK宮崎放送局・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎・BTVケーブルテレビ・エフエム宮崎・シティエフエム都城・KKB鹿児島放送・KTS鹿児島テレビ・KYT鹿児島読売テレビ・エフエム鹿児島・MBC南日本放送



関連イベント

～特別展記念解説講座～

刀剣を知ろう!

【日時】平成26年10月11日(土) 10時30分～11時30分

【場所】都城島津伝承館 展示室

【講師】公益財団法人日本美術刀剣保存協会 刀剣博物館学芸員 大井 岳氏

【料金】特別展観覧料が必要

～特別展展示講座～

もっと教えて! 鎌倉・室町の南九州

【日時】平成26年10月26日(日) 14時～15時30分

【場所】都城島津伝承館 展示室

【定員】25名(申込先着順) 10月2日(火)から受付開始

【参加費】特別展観覧料が必要

～記念シンポジウム～

『島津発祥』と都城 一都城島津邸の地域発信力-

【日時】平成26年11月3日(月)[文化の日] 14時開演

【場所】都城市総合文化ホールMJ 【中ホール】

【入場料】無料

+

島津と北郷の時代

SHIMAZU AND HONGO — 鎌倉・南北朝期の南九州 —

都城は「島津発祥の地」とされています。その由来は、一一八五年、惟宗忠久が源頼朝から島津荘の下司職に任命され、当地にあった「島津」の地に下り、その名を名字としたことによりです。これによって島津家が誕生し、現在では「薩摩といえば島津」といえるほど、その名は全国的に知られています。

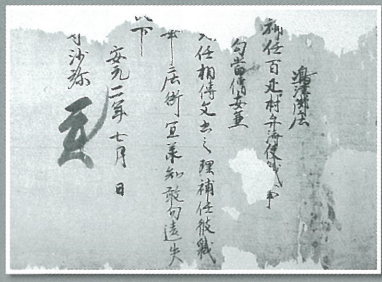
一方、島津家の分家にあたる都城島津家は、忠久入部から時代が下って南北朝期、四代忠宗の子資忠が都城地域に入り、地名をとって「北郷」と称したことから始まっています。以後北郷（都城島津）家は、五〇〇年以上もの長い間、島津家の家臣としてこの都城の地に生き続けました。

本展では、そうした島津家と北郷（都城島津）家の誕生と、これほどの長い間南九州にて生き続けたその歴史について探っていきます。

Episode I

日本最大級の荘園「島津荘」と都城

島津氏が入部する前の都城の様子を紹介します



安元2年7月日付島津庄留守某下文【宮崎県総合博物館蔵】

Episode II

「島津忠久」と都城

島津氏誕生と都城の関わりを辿ります



島津忠久像（複製）
【尚古集成館蔵】



伝源頼朝木坐像（複製）
【神奈川県立歴史博物館蔵】

Episode III

室町幕府と島津氏

南北朝期の南九州、中央の動向や都城の様子を探ります



蒙古襲来絵詞 上
【九州大学附属図書館蔵】

Episode IV

島津資忠から北郷資忠へ ～北郷氏の誕生と南北朝時代～

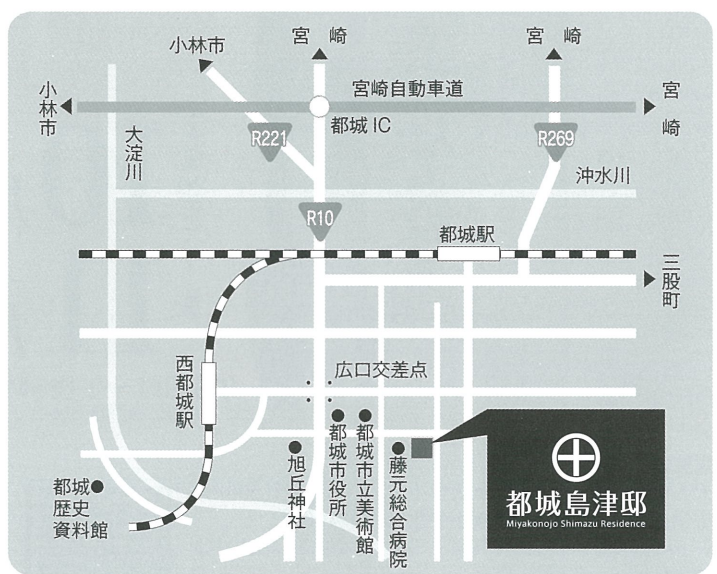
北郷氏の誕生の様子と南九州の政争について、みていきます



足利尊氏像
【神奈川県立歴史博物館蔵】



足利尊氏木坐像【国重文】
【安国寺蔵】



+ 都城島津邸
Miyakonojo Shimazu Residence

〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号
TEL0986(23)2116 FAX0986(36)4019
<http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/shimazu/>
詳しくは、当館HPをご覧ください。

